

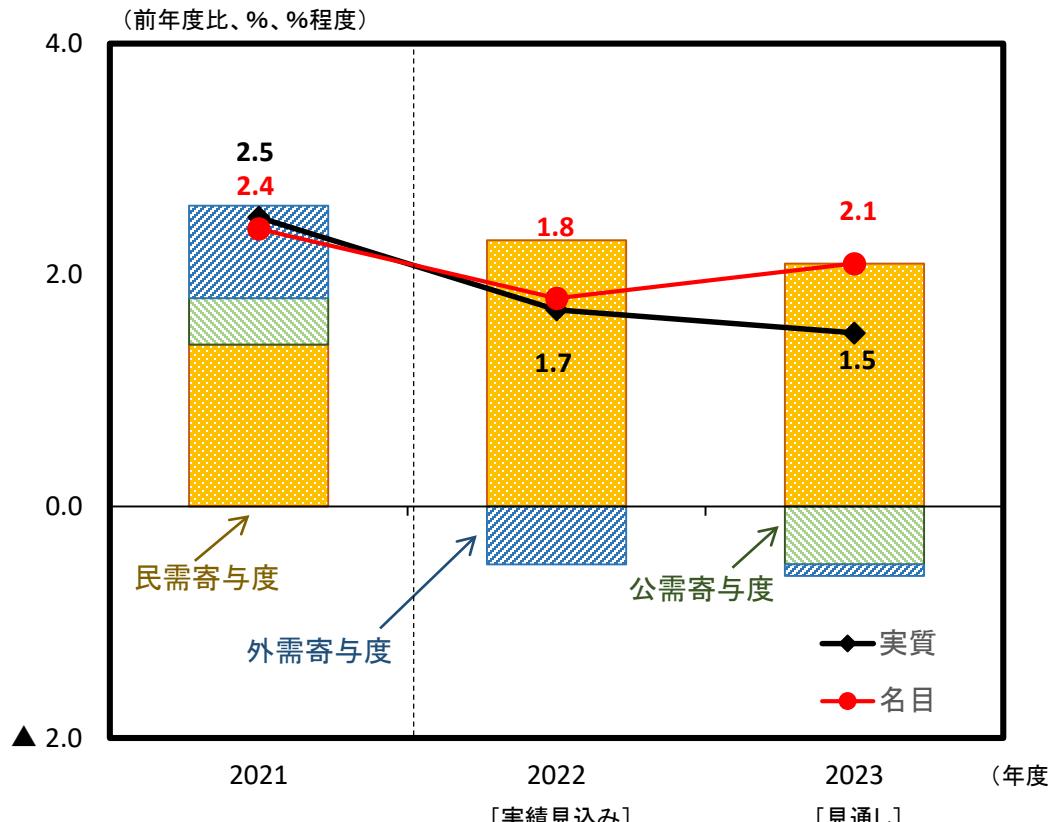
令和5年度(2023年度)政府経済見通しの概要

- 令和4年度(2022年度)の我が国経済は、コロナ禍からの緩やかな持ち直しが続く一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や世界経済減速の影響を受け、実質で1.7%程度、名目で1.8%程度の成長になると見込まれる。
- 令和5年度(2023年度)については、世界経済の減速は見込まれるもの、「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」の効果の発現が本格化し、「人への投資」や成長分野における官民連携の下での投資が促進されることから、実質で1.5%程度、名目で2.1%程度の民需主導の成長が見込まれる。

○主要経済指標

	令和3年度 (2021年度) 実績 (%)	令和4年度 (2022年度) 実績見込み (%程度)	令和5年度 (2023年度) 見通し (%程度)
実質GDP	2.5 540.8兆円	1.7 550.3兆円	1.5 558.5兆円
民間消費	1.5	2.8	2.2
民間企業設備	2.1	4.3	5.0
政府支出	1.3	▲0.1	▲1.9
内需寄与度	1.8	2.3	1.6
民需寄与度	1.4	2.3	2.1
公需寄与度	0.4	▲0.0	▲0.5
外需寄与度	0.8	▲0.5	▲0.1
名目GDP	2.4 550.5兆円	1.8 560.2兆円	2.1 571.9兆円
GDPデフレーター	▲0.1	0.0	0.6
消費者物価(総合)	0.1	3.0	1.7
完全失業率	2.8	2.5	2.4

○GDP成長率と寄与度



※民需、公需、外需の寄与度は実質成長率に対するもの。